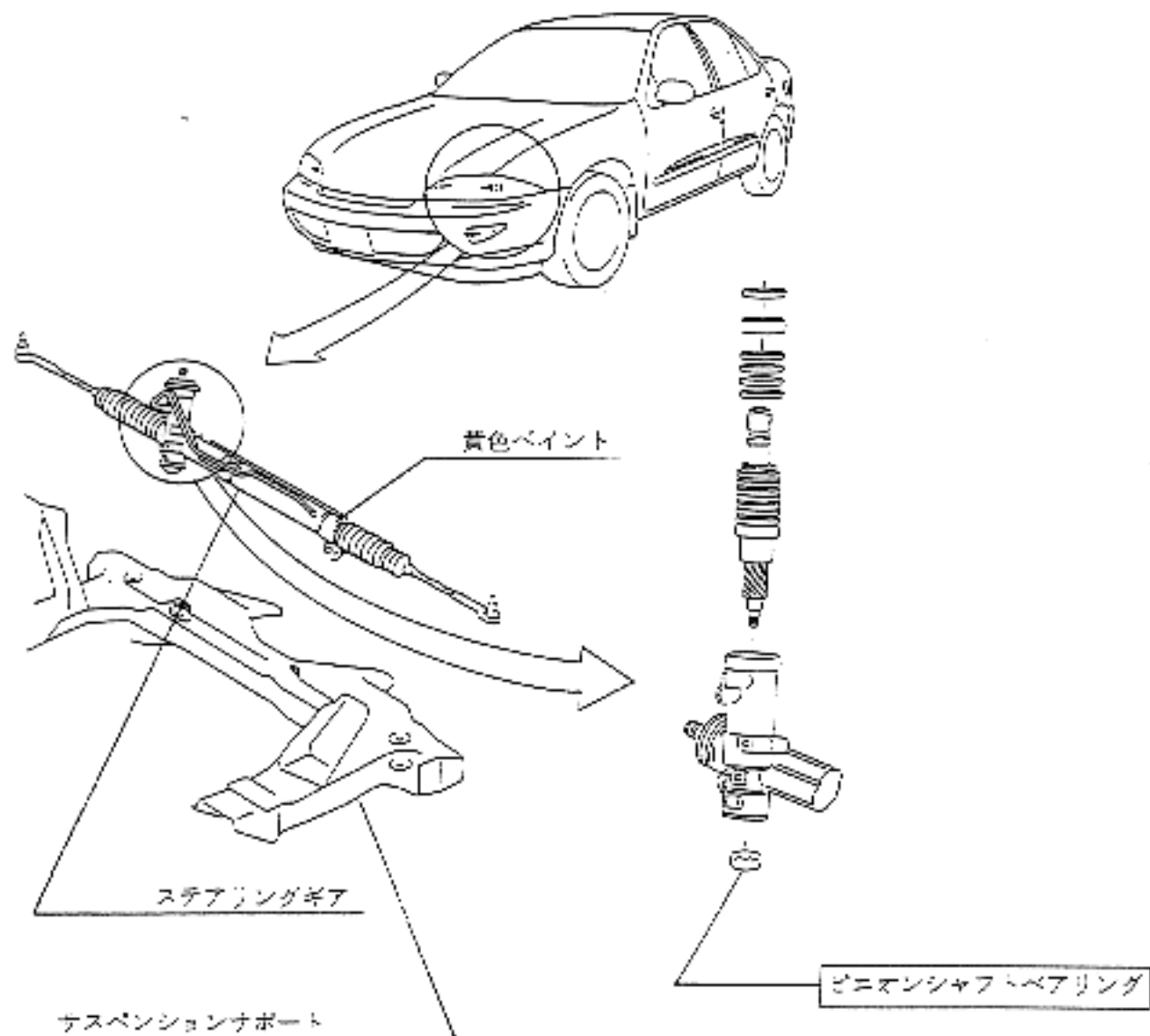


改善箇所説明図



□ は交換部品を示す

不具合発生箇所

かし取装置において、ステアリングギアピニオンシャフトベアリングに一部加工不良のものがあり、当該ベアリングが損傷するため、そのままの状態で使用を続けるとピニオンシャフトがステアリングギア内部で軸方向に移動し、最悪の場合、パワーステアリングの油圧機構が破損に陥り、操縦時のパワーステアリングが減少する。

改善の内容

全車両、当該ベアリングを良品と交換する。

作業終了の識別

ステアリングギアのシリンダー先端上部に黄色ペイントを塗布する。